

60080

教科書文庫

6
760
34-1949
01304 49909

C Y M

Kodak Gray Scale

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

© Kodak, 2007 TM: Kodak

inches 8 7 6 5 4 3 2 1  
cm 19 18 17 16 15 14 13 12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

Kodak Color Control Patches

Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black

© Kodak, 2007 TM: Kodak

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21

文部省検定済教科書  
財団法人教育図書研究会編修

1 1  
学図 小音603

# 私たちの音楽

教科書文庫  
6  
760  
34-1949  
0130449909



広島大学図書  
0130449909

学校図書株式会社発行

6

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15

中央図書館  
六年生のみなさんへ

この本は 美しい歌・おもしろい曲を集めて じゅん  
じょよく音楽を学び また楽しむように作っております。

歌の曲は 日本と世界の名曲を中心に 新しい曲を  
配列しました。

歌を歌うには まず ふをよんでいただきたいと思  
いますが むずかしいときには 先生の歌にまねて歌う  
こともできます。

楽器や作曲などのけいこも だんだんおもしろくな  
ってきましたが これらも多少はぶいたり べんきよ  
うのし方をかえたりしても さしつかえありません。

ほんとうにたのしくべんきょうして 音楽の美しさ  
がわかるようになってください。

本書を編修するに当つては、下記の諸先生に一方ならぬ御指導とお力添えを  
いただきました。厚く感謝申し上げます。

芸術院会員	信時 潔	東京都江古田小学校長	中野 義見
東京音楽学校教授	片山 頼太郎	東京都早稲田小学校教諭	平岡 均之
詩人	萩田 義雄	東京都小川小学校教諭	山本 栄

編者 東京都文京区大塚窪町24 東京高等師範学校附属小学校内  
財団法人 教育図書研究会

理事長	東京高等師範学校教授	佐藤 保太郎
担当編修者	東京高等師範学校教諭	川本 久雄
		小林 つや江
		黒崎 義介・鈴木 壽雄
		大槻 定雄

表紙とさしえ

教科書文庫  
6  
760  
34-1949  
0130449909

昭和二十四年十月十日 文部省検定済 小学校音楽科用



ハーブシコードをひくモーツァルトと姉

私 たち の 音 楽

広島大学図書  
0130449909

広島大学  
教育學部圖書

6

学校図書株式会社

も く

1	おぼろ月夜	5
2	トンスツ	8
3	母の歌	10
4	春のゆくえ	14
5	野球の歌	20
6	すかんぼのさくころ	22
7	たき	24
8	ヤッホー	26
9	汽車	28
10	いずみのほとり	30
11	うさぎ	34
12	星	38
13	ハイキング	40

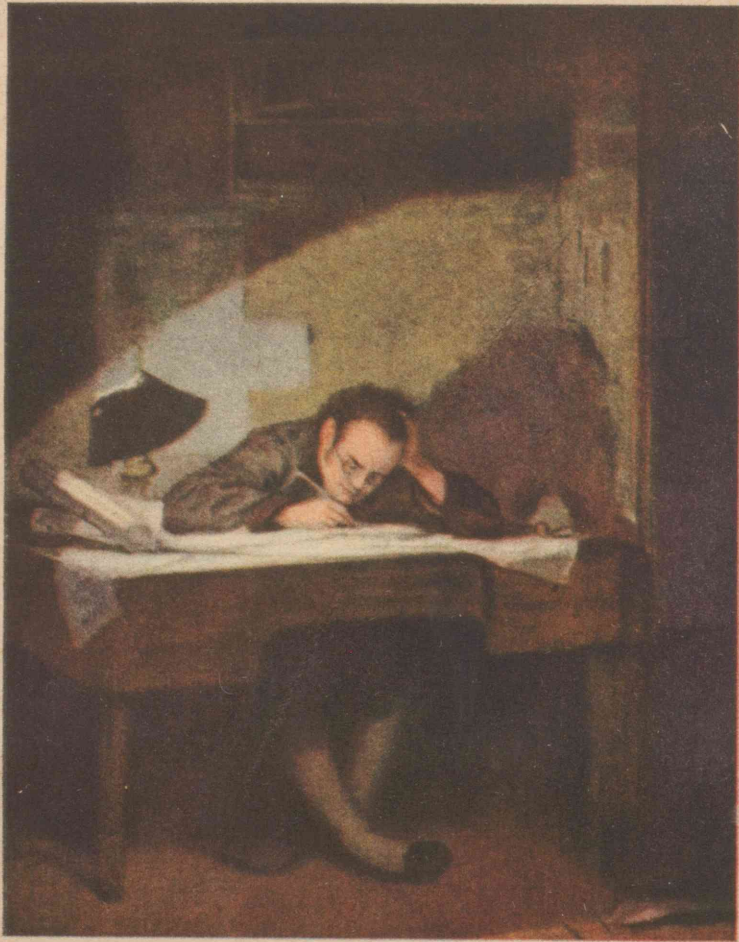
ろ く

14	たそがれの牧場	42
15	山の子ども	46
16	秋の歌	50
17	ゆうべのかね	52
18	タンブリン	54
19	世界の子ども	57
20	子もり歌	60
21	スキー	64
22	しらはと	66
23	ガリバー旅行記	68
24	ふるさと	72
25	卒業の日	76

広島大学図書

0130449909





作曲中のシューベルト

# おぼろ月夜

作詞 文 部 省  
作曲

静かな気持で ♩ = 80

一 なの はなばたけに いりひうすれ  
 二 さとわのほかげも りのいろも  
 みわ たすやまの はかすみふかし  
 たなかのこみちを たどるひと  
 はるかぜそよふくそら をみれば  
 かわずのなくねもか ねのおとも  
 ゆうづきかか りてに おいあわし  
 さながらかす めるお ぼろずきよ

## おぼろ月夜

一  
 なの花畑に 入り日うすれ、  
 見わたす山のは かすみ深し。  
 春風そよふく 空を見れば、  
 夕月かかりて においあわし。

二

里わのほかげも、森の色も、  
 田中の小みちを たどる人も、  
 かわずの鳴く音も、かねの音も、  
 さながらかすめる おぼろ月夜。

つぎのふを歌いましょう。

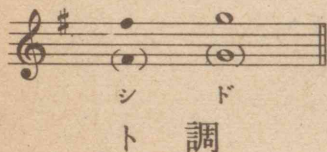
つぎのふを歌いましょう。  
 (Musical notation for the next line of the song)

ドはどこにありますか

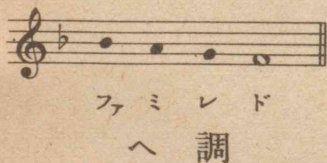
いろいろな調子を読むときには ドがどこにあるかわからないと読めません。

ドのいちをみつけるのには つぎのことを知っておればよいのです。

＃のついた調子は 調子記号の一番右の＃のついた音符をシと読みます。

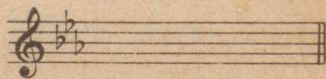
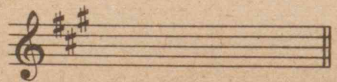


bのついた調子は 調子記号の一番右のbのついたところをファと読みます。



これらのことを考えると 調子記号は正しく書かねばなりませんね。

つぎの調のドをみつけなさい。



トンスツ

(注 トンスツは水車のまわる音)

一  
春の川せの水車、  
まわれ まわれよ トン カタリ、  
きょうの日ながの ひぐらしを、  
春は トンスツトン カタリの中。  
トンスツトン カタリの中。  
トンスツトン トン、  
かかれ水玉 米のこな。

二

うらの川せの水車、  
やまずめぐれよ トン カタリ、  
いつもおうちの まどごしに、  
なくはぞう木の じょうびたき。  
トンスツトン カタリの中。  
トンスツトン トン、  
かかれ水玉 米のこな。

四

春の川せの水車、  
まわれ まわれよ トン カタリ、  
あかい夕日に 月の出に、  
きねは トンスツトン カタリの中。  
トンスツトン カタリの中。  
トンスツトン トン、  
かかれ水玉 米のこな。

三

さとの川せの水車、  
のどかのどかよ トン カタリ、  
とおい野道を ゆくバスも、  
ゆれてなの花 もうさかり。  
トンスツトン カタリの中。  
トンスツトン トン、  
かかれ水玉 米のこな。

つぎの詩にふしをつけましょう。

しずかな ひろい 海の波、海のお空の まろいすじ。  
春はかすんで 明かるくて いつも遠くて 呼んでます。  
(北原白秋作)

トンスツ

作詞 北原白秋  
作曲 益子九郎

のどかに ♩ = 120

*mp*

一 はるの かわせの  
二 うらの かわせの  
三 さとの かわせの

*mf* *mp*

みずぐるーま まわれ まわれよ  
みずぐるーま やまず めぐれよ  
みずぐるーま のどか のどかよ

*mf.* *p* *mp*

トン カタリ きょうの ひながの  
トン カタリ いつも おうちの  
トン カタリ とおい のみちを

*mf* *p* *mp*

ひぐーらしを はるは トンスツ  
まどーごしに なくは ぞうきの  
ゆくーバスも ゆれて なのはな

*mf* *mp*

こやーのな か トンスツンカタ スツントン かかれ  
じやーびに き トンスツンカタ スツントン かかれ  
もうーさかり トンスツンカタ スツントン かかれ

みずたま こめーのこ な  
みずたま こめーのこ な  
みずたま こめーのこ な

*mf*

やさしく ♩=96 母の歌

初等科音楽より

*mf*

一 は は こ そ は い の ち の い ず み  
二 は は こ そ は ち と せ の ひ か り

*mp*

い と し ご を む ね に い だ き て  
ひ と の よ の あ ら ん か ー ぎ り

*mf*

ほ お え め り わ か や か に  
ち に は ゆ る あ ま つ ひ な り

*f* *mp*

う る わ し き かな は は の す が た ー  
お お い な る かな は は の す が た ー

母の歌

一 母こそは いのちの泉。  
いとし子を むねにいだきて、  
ほおえめり わかやかに。  
うるわしきかな 母のすがた。

二 母こそは ちとせの光。  
人の世の あらんかぎり、  
地にはゆる あまつ日なり。  
大なるかな 母のすがた。

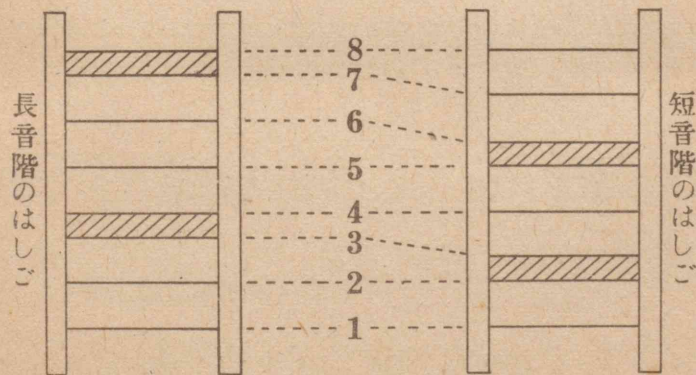
つぎのふを歌いましょう。また歌詞をつけましょう。

Two staves of musical notation for the continuation of the song.

短音階

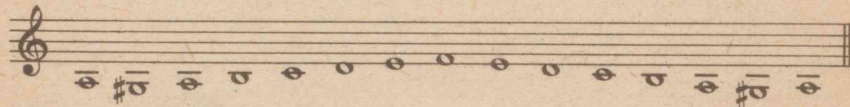
Diagram showing a piano keyboard and a musical staff with notes and lyrics: イ, ロ, ハ, ニ, ホ, ヘ, ト, イ, ラ. Below the staff, a staircase diagram shows the intervals between notes: ラ, シ, ド, レ, ミ, ファ, ソ, イ.

長音階と半音のいちがちがいます。くらべてみましょう。





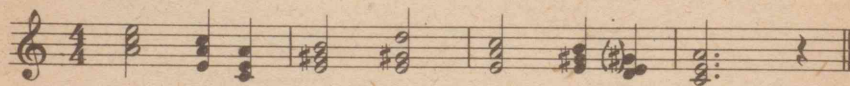
上のふのように 短音階は長音階と同じように 7と8の間を半音にするため ソを半音高めます。



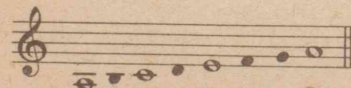
短音階でだいじな和音は つぎのものです。



これらの和音の組み合わせをつぎに書きますから 歌ってみましょう。どんな感じがしますか。



下の調は何調短音階ですか。



階名ラ  
音名イ……イ調短音階



ラ  
ホ

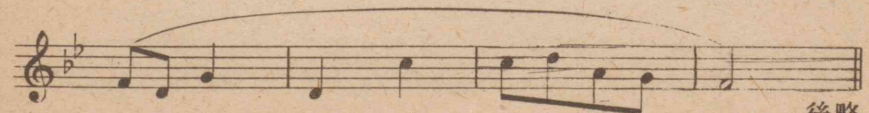
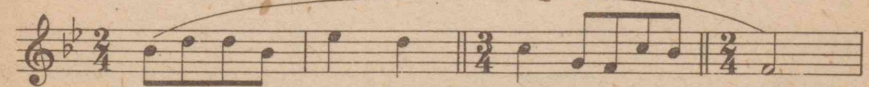


弦楽四重奏

「アンダンテ カンタービレ」をききましょう。どんな楽器でえんそうしていますか。

アンダンテ カンタービレ

チャイコフスキー曲



後略



# 春のゆくえ

作詞 村野四郎  
作曲 モーツァルト

うるわしく ♩ = 46

*mf*

一 ま が き の か げ み ず は わ き  
二 な が る る く も ひ か り し る

*mp*

て う ぐ い す の こ え は  
く ひ が さ さ す て に か

*mf*

や も お い ぬ し げ み い ろ  
ぜ は か お る そ の お こ み

*f* *mf*

こ く は な は あ せ て と  
ち に く さ は あ れ て と

*mp*

お き ひ の ゆ め は る は い ず こ  
お き ひ の ゆ め は る は い ず こ

この曲は何部形式の曲ですか。曲のくみたてはどうなっていますか。

## 春のゆくえ

一、まがきのかげ 水はわきて、  
うぐいすの声 はやもおいぬ。  
しげみ色こく 花はあせて、  
遠き日のゆめ 春はいずこ。

二、ながるる雲 光しるく、  
ひがささす手に 風はかおる。  
そのおの小道に 草はあれて、  
遠き日のゆめ 春はいずこ。

器楽曲  
ミヌエツト

作曲 モーツァルト  
編曲 山本 栄

うつくしく ♩=72  
(ハモニカ・アコーディオン)

ハモニカ  
アコーディオン  
トーンネット  
木 きん

木 きん  
オルガン

トライアングル  
カスターネット

タンブリン

ピアノ

(木きん・トーンネット)

(ハモニカ・アコーディオン)

(ハモニカ・トーンネット  
アコーディオン・木きん)

(オルガン)

## モーツァルト



モーツァルトは1756年にオーストリアに生まれました。

小さいときからひじょうにすぐれた音楽の才のうをあらわして 人々をきょうたんさせました。35才でなくなるまでに しゅ玉のようなりっぱな曲を

たくさんつくりました。

みなさん モーツァルトの曲で どんなものをきいたことがありますか。モーツァルトの伝記と作品とを しらべてみましょう。

つぎの「ミヌエツト」はモーツァルトが5才のとき作ったピアノ曲です。

### ミヌエツト

モーツァルト曲

後略

## 作曲のれんしゅう

二小節のふし(動機という)を反対の方向に進ませて ふしをつづけるれんしゅうをしましょう。

動機

その例

おはなが ちるよ ひらひら ひらと  
 きれいな かわいい ちょうちんの ように  
 つぎのふしは 動機がどのように 発展していますか。  
 おはなが ちるよ ひらひら ひらと  
 きれいな ちょうちん と およぶ ように  
 おしまいの例は まったく ちがつたふしに つづける例です。  
 おはなが ちるよ ひらひらひらり ひらひらと  
 いつまでつづーく か はな-ふ ふき  
 このふしをつづけていろいろの方法で八小節の曲を作りましょう。

# 野球の歌

作詞 村野四郎  
作曲 キュッケン

勇ましく ♩ = 100

一かがやくおおぞらくま  
二きらめくおおぞらにこ  
なくはれてひかりにみてりきょうこそ  
ていやけてかけろもゆるきょうこそ  
ふるわんわれらのうで  
きそわんわれらのわぎ  
をいかなるもうきゅうおそるにたら  
をすなかむねつきゅうこそきた  
ずちからをこめてうちふるバットうな  
れとびくるひきゅうしつかとつかむわれ  
りをたててとびゆくボールきけきけとど  
らのまもりてつよりかたしきけきけとど  
ろくそのこ一えふるえふるえふるえ  
ろくそのこ一えふるえふるえふるえ

# 野球の歌

一、かがやく大空 くまなく晴れて、  
光にみたり。  
きょうこそふるわん われらのうでを、  
いかなるもうきゅう おそるにたらず。  
力をこめて うちふるバット、  
うなりをたてて とびゆくボール。  
きけきけ とどろくその声。  
ふるえ ふるえ ふるえ。

二、きらめく光に 校庭やけて、  
かげろうもゆる。  
きょうこそきそわん われらのわざを、  
砂かむねつきゅう ようこそきたれ。  
とびくるひきゅう はつしとつかむ。  
われらの守り 鉄よりかたし。  
きけきけ とどろくその声。  
ふるえ ふるえ ふるえ。

音符の上または下に>がついたときは その音符を  
とくに強く歌ったり ひいたりするしるしです。

つぎのふを歌いましょう。また歌詞をつけましょう。

すかんぼのさくころ

作詞 北原白秋  
作曲 山田耕筰

かるくうれしく ♩ = 120



どてのすかんぼ ジャワさらさ



ひるはほたるがねんねする



ぼくらしょうがくろくねんせい



けさもかよってまたもどる



すかんぼ すかんぼ かわのふち



なつがきたきた ドレミファソ

つぎのふしを歌って きれいにひびく声の出し方をれんしゅうしましょう。



マメ マメ マメ マメ マメ マメ マメ マメ

すかんぼのさくころ

土手のすかんぼ ジャワさらさ、

ひるはほたるがねんねする。

ぼくら小学六年生、

けさもかよって またもどる。

すかんぼ すかんぼ 川のふち、

夏がきたきた ドレミファソ。

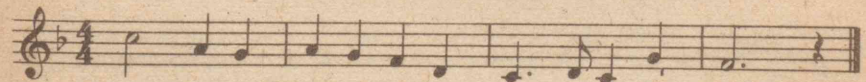
つぎのことばのアクセントを正しくよんでみましょう。

雨がふる ふる 山にふる

それを図であらわすと、つぎのようになります。

あめが ふる ふる やまに ふる

この高低をもつとはっきりつけて 音の長短などを考え  
ると つぎのようなふしになります。



あめが ふる ふる やまに ふる

このようにして ふしができます。

つぎの歌詞にふしをつけましょう。

すずしいかぜが ソヨソヨふくよ

た き

作詞 文 部 省  
作曲

元気よく ♩ = 116

一 あえぎのぼる やまのかけじに  
二 きりをふくむ かぜのつめたく

はやきこゆるは たきのおと  
さとふきくれば なつのひの

あたりにひびく たきのおと  
あつさもしらぬ いわのうえ

*cresc.*  
このしたやみをぬけいでて  
このしたやみにいこいつ

みあぐれば めのまえには  
みおろせば あしもとには

*mp* あらのふふき さながらにおつるよ  
いくひゃくせんのはくしょうのおどるよ

*mf*  
おつるよ ましろきながれに  
おどるよ みどりのふちに

た き

一、あえぎ登る山のかけじに、  
はや聞こゆるは たきの音。  
あたりにひびく たきの音。  
木の下やみをぬけいでて、  
見あぐれば

あらのふふき  
目の前に、

さながらに  
落つるよ、落つるよ、  
ま白きながれ。

二、きりをふくむ風の冷たく、  
さとふきくれば 夏の日の  
暑さも知らぬ 岩の上。  
木の下かげに いこいつつ、  
見おろせば

いく百千の  
白りょうの  
足もとには、

おどるよ、おどるよ、  
緑のふちに。

ヤッホー

作詞 栗原一登  
作曲 長谷川良夫

元気よく ♩ = 88

— ヤッ ホー ヤッ ホー  
(二) ホー ヤッ ホー  
(三) ホー ヤッ ホー

mf

ヤッ ホー  
ヤッ ホー  
ヤッ ホー

か え す こ だ ま よ お や ま の み ね は  
ひ び く こ だ ま よ お や ま の い わ に は  
き え る こ だ ま よ お や ま の し た は

き り に つ つ ま れ ま だ ま だ と お い  
さ て は す ず か ぜ ひ は ま だ た か い 二 ヤッ  
さ り が な が れ て ふ も と が み え ぬ 三 ヤッ

mp

ホー ヤッ ホー

mf vp

ヤッ ホー ヤッ ホー

ヤッホー  
ヤッホー  
ヤッホー

(やまびこ) ヤッホー。  
(やまびこ) ヤッホー。  
(やまびこ) ヤッホー。

一、ヤッホー (やまびこ) ヤッホー。  
ヤッホー (やまびこ) ヤッホー。  
かえすこだまよ、お山のみねは、  
きりにつつまれ まだまだ とおい。

二、ヤッホー (やまびこ) ヤッホー。  
ヤッホー (やまびこ) ヤッホー。  
ひびくこだまよ、お山の岩に、  
たてばすず風 日はまだ高い。

三、ヤッホー (やまびこ) ヤッホー。  
ヤッホー (やまびこ) ヤッホー。  
きえるこだまよ、お山の下は、  
きりがながれて ふもとがみえぬ。

ヤッホー

# 汽 車

新訂尋常小学唱歌より  
編曲 中野義見

軽快に ♩ = 92

*mf*

い ま は や ま な か い ま は は ま  
と お く に り み え る の む ら の や  
わ り ど う の え の よ う に

*mp*

ポッポッ ポッポッ ポッポッポッポッ ポッポッポッポッ

い ま は て きょう わ た る ぞ と  
ち か く る み け し え る の ま ち の の ら  
か わ り け し の き の お も し ろ

*p*

ポッポッポッポッ ポッポッポッポッ ポッポッポッポッララ

*mp*

お も り う ま も な く ト ン ネ ル の  
も り や ま も や し れ や と し や は た ま  
み と れ て そ ー れ と し ら ぬ ま に

*p*

ラララララ ラララララ ラララララ ラララ

*f*

や あ は ー み を と お と つ て ひ ろ の は ら  
あ は ー や と く も あ す ー へ ぎ と る い く ー じゅう り

*mf*

ラ ラララ ラ ララララ ラララララ ラ

汽 車

一、今は山中、今ははま、  
今はずきよう 渡るぞと、  
思うまもなく トンネルの  
やみをとおつて ひろ野原の。

二、遠くに見える 村のやね、  
近くに見える 町ののき、  
森や 林や 田や畑  
あとへ あとへと とんでいく。

三、まわりどうろうの えのように  
かわる景色の おもしろさ、  
みとれてそれと しらぬまに  
早くもすぎる いく十里。

つぎの三部合唱曲を歌いましょう。また歌詞をつけて歌いましょう。

Three staves of musical notation for a three-part chorus, including vocal lines and piano accompaniment.



# いずみのほとり

作詞 深尾須磨子

作曲 橋本国彦

ゆるやかに  
そして 静かに ♩ = 96

*(a tempo)*

— みずよ みずよ きれいな みずよ みずよ  
 三 みずよ みずよ きれいな みずよ みずよ

みずよ きれいな みずよ あおい そらや  
 みずよ きれいな みずよ あおい そらや

すすきの かげを うつしている みずよ  
 とんぼの かげを うつしている みずよ

みずよ あきの — みずよ みずよ みずよ  
 みずよ あきの — みずよ みずよ みずよ

あきの — みずよ —  
 あきの — みずよ —

二むかし むかし いずみのほとり てんし

たちが こひつじ たちとー あそびま

しーた むかし むかし。 いまは むかし

\* 歌いかた。[1] から二ばんのうた(\*)をうたい 三ばんは \*にかえて[2] でおわる。

いずみのほとり

一、  
水よ 水よ きれいな水よ、  
水よ 水よ きれいな水よ。  
青い空や すすきのかげを  
うつつしている。

二、  
むかし むかし いずみのほとり  
天使たちが 小ひつじたちと  
あそびました。  
今はむかし。

三、  
水よ 水よ きれいな水よ、  
水よ 水よ きれいな水よ。  
青い空や とんぼのかげを  
うつつしている。  
水よ 秋の水よ、  
水よ 秋の水よ。

この曲の一番と二番のふしは どんなにちがいますか。

D.S.のところから \*のしるしのところにおいて、||のところでおわるしるし

||: ||のあいだをくりかえすしるし

1. 2.

[1.]のところからはじめにかえり 二番目は[1.]をはぶいて [2.]にいくしるし

D.C.のところからはじめにかえて つのところでおわるしるし

# うさぎ

日本わらべうた  
編曲 平岡均之

ゆうがに ♩ = 72

うさぎ うさぎ なにみて はねる じゅうごや  
うさぎ うさぎ ピョコ ピョン ピョン うさぎ じゅうごや

うさぎ うさぎ なにみて はねる ピョコ ピョンピョンピョンピョン  
うさぎ うさぎ なにみて はねる じゅうごや

うさぎ うさぎ なにみて はねる ピョコ ピョンピョンピョンピョン

おつきさま みては -- ね る ピョンピョンピョンうさぎ  
おつきさま みては -- ね る うさぎ うさぎ

ピョコピョコピョコはねる  
おつきさま みては -- ね る ピョンピョンピョンうさぎピョコ

おつきさま みては -- ね る うさぎ うさぎ

ピョンなにみて はね-る ピョンじゅうごや おつきさま  
なにみて はねる じゅうごや おつきさま

なにみて はねる ピョコ じゅうごや おつきさま  
ピョンなにみて はね-る ピョコ ピョンじゅうごや おつきさま

なにみて はねる じゅうごや おつきさま

みて ピョコピョコピョコはね-る  
みては -- ね る

みては -- ね る

みては -- ね る ピョコピョコ

みては -- ね る

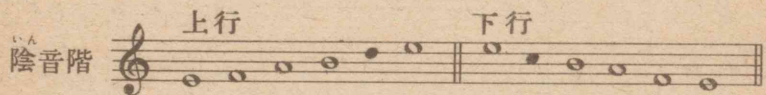
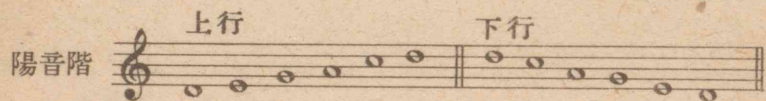
うさぎ、うさぎ、  
なにみてはねる。  
十五夜お月さま  
見てはねる。

うさぎ

## 日本の音階

「うさぎ」は むかしから歌われているわらべ歌です。  
わらべ歌は これまでの音階とちがった日本の音階を  
もとにして作られています。

### 日本の音階



ねんねんころりよ (四年)

かくれんぼ (五年)

うさぎ

は どの音階でできていますか。またみなさんの  
歌うわらべ歌は どちらの音階でできているか し  
らべてみましょう。



三曲合奏

六だんは この曲でよく知られています。六  
つの部分の第一のがくふを つぎにかきましたか  
ら そのあとのふしが どのようにかわっていくか  
きいてみましょう。

一だん ♩ = 76 六だん

星

作詞 深尾須磨子  
作曲 グルーバー

静かに ♩ = 40

静かに ♩ = 40

*p* *mp*

一 よーと ひーか んみそらのほしよ  
二 あーおぐ よーぞら はくちう すばる

ほおえーみ うーか べ ささやーく よーうに  
ふけゆーく まーまに か が やーき さーゆる

よろずーの ほし ざんの はーな ーな ーれ ー  
よろずーの ほし ざんの はーな ーな ーれ ー

一 星

夜ごと光る  
み空の星よ、  
ほおえみ浮かべ、  
ささやくように  
よろずの星、空の花よ。

二

あおぐ夜空、  
白鳥、すばる、  
ふけゆくままに  
かがやきさゆる、  
よろずの星、銀の流れ。

つぎのふしを歌いましょう。  
また歌詞をつけて歌いましょう。

ハイキング

一、雲をよべば 雲をよべば、  
雲は空から おりてくる。  
ハロー ハロー  
楽しいなはまだ、きみこそは。  
いっしょにいこうよ、ハロー。

二、風をよべば 風をよべば、  
風はすすきを わけてくる。  
ハロー ハロー  
楽しいなはまだ、きみこそは。  
いっしょにいこうよ、ハロー。

三、山をよべば 山をよべば、  
山は山びこ つれてくる。  
ハロー ハロー  
楽しいなはまだ、きみこそは。  
とうとうついたよ、ハロー。

器楽曲

ハイキング

作詞 荻田義雄

作曲 平井保喜

はつらつと ♩ = 126

トライアングル  
カスターネット  
タンブリン  
小だいこ  
大だいこ  
(シンバル)

ピアノ

(タンブ) (カスター) (タンブ)

(I) *mf* (I, II) *mp* *mf* *vp*

一 くもをよべば くもをよべば くもはそらから おりてくる ハ  
二 かぜをよべば かぜをよべば かぜはすすきを わけてくる ハ  
三 やまをよべば やまをよべば やまはやまびこ つれてくる ハ

*p* *mf*

たのしいな かまだ  
たのしいな かまだ  
たのしいな かまだ

(トライ・タンブ)

(カスター) (たいこ)

*f* *f*

きみこそは いっしょに いこうよ ハ ロ  
きみこそは いっしょに いこうよ ハ ロ  
きみこそは どうとう ついたよ ハ ロ

# たそがれの牧場

作詞 藪田義雄  
作曲 外国曲  
編曲 片山穎太郎

静かに ♩ = 80

*mp*

やまの の かは なら た  
まよまの さ か な た  
ン

オルガン *mp*

あ かつ く は ゆ る ゆ う ひ  
ひ つか じ つき れ り て か えか る び  
ほ か げ き り に か う かい

かく ね の ひ び き  
こ こ ろ す が わし  
ン

こ だ ま か え す  
ゆ だ れ の し ま ず かい  
よ る の ま ど

# 山の子ども

- 一、山の林で山ばとが、  
山の子どもをよんでいる。  
ホー ホー ホー ホー  
ぐみのこかげで よんでいる。
- 二、山の子どもは山がすき、  
木の実たべたべ よくあそぶ。  
ホー ホー ホー ホー  
ぐみは青いよ まだ青い。
- 三、山でよんてる山ばとは、  
山の子どものお友だち。  
ホー ホー ホー ホー  
ぐみのこかげで よんでいる。

つぎのふしをだんだんと調子を高めて歌って 高い音をじょうずに出すれんしゆうをしましょう。



つぎの詩にふしをつけましょう。

- 一 花のきいろい ピーナッツ,  
いつかさいてた ちらちらと。
- 二 ほそい根のつる ピーナッツ,  
ひけば出てくる カラカラと。

(北原白秋作)

# たそがれの牧場

- 一、山のかなた  
赤くはゆる夕日、  
かねのひびき  
こだまかえす。
- 二、牧の原を  
ひつじ連れてかえる、  
首のすずわ  
ゆれてしずか。
- 三、遠きかなた  
ほかげきりにうかび、  
心すがし  
夜のまどい。

マドリガル (牧歌)



後略





# 変ホ長調

変ホ長調のけいこをしましょう。

変ホ ト変イ 変ロ ハニ 変ホド  
おんかい

変ロ長調と  
変ホ長調と  
のひかく

つぎのふしを歌いましょう。

# 和音のれんしゅう (一)

変ホ長調の和音のれんしゅうをしましょう。

つぎの和音は 何の和音ですか。

つぎの三部合唱曲の中\*印のところに たりない  
音符を入れましょう。そして歌ってみましょう。

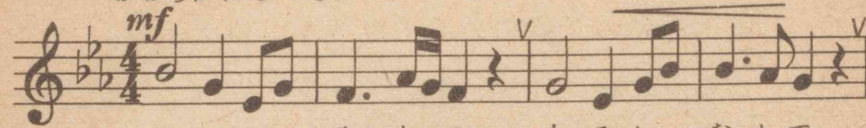
上記の和音から考えて つぎの二部合唱曲の各和音は  
何の和音で どの音が はぶかれているのでしょうか。

先生のピアノで れいをします。何の和音ですか。

# 秋の歌

作詞 中野義見  
作曲 ウェーバー

おおらかに ♩ = 69



一 あきの やまの もみじなして  
二 あきの つきの たかくすみて



きぎわたることりあまた  
かげしるくわたるかりよ



こえもきよらあわれやさし  
こえもきよらあわれやさし



ちかくとおくなきかわすよ  
はるかなるやまかわおもう

静かな「秋の歌」にリズム楽器の合そ  
うをつけるのには どんな楽器をえらび  
ますか。

# 秋の歌

一、秋の山のもみじなして、

木々わたる 小鳥あまた、

声もきよら、あわれやさし、

近く遠く 鳴きかわすよ。

二、秋の月の 高くすみて、

かげしるく わたるかりよ。

声もきよら、あわれやさし。

はるかなる 山川おもう。

つぎのふをよみましょう。また 歌詞を  
つけて歌いましょう。

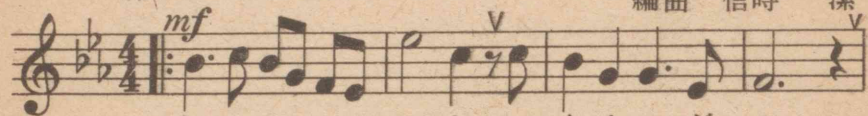


ゆうべのかね 作詞 吉丸一昌

作曲 フォスター

編曲 信時 潔

静かに ♩ = 88



一、むかしのひと いまは いすこ  
 二、たそがれのゆき そらを たどり  
 三、みどりのかせき しを そよぐ  
 四、たそがれのゆく のじを こえて



おとずれきて たたずめば  
 かよいてくる かねのこえ  
 かわのほとり さまよえば  
 おとないてくる かねのこえ



いえは との はばたきに  
 まきのこが ふえのねに



みだれてきゆく のきのつまれ  
 きえてはゆく むらはずれ

ゆうべのかね

一、むかしの人 いまはいすこ。  
 おとずれきて たたずめば、  
 たそがれゆく 空をたどり、  
 かよいてくる かねの声。  
 いえばとの はばたきに、  
 みだれて消ゆ のきのつま。  
 二、みどりの風 岸をそよぐ  
 川のほとり さまよえば、  
 たそがれゆく 野路をこえて、  
 おとないくる かねの声。  
 牧の子が ふえの音に、  
 消えてはゆく、村はずれ。



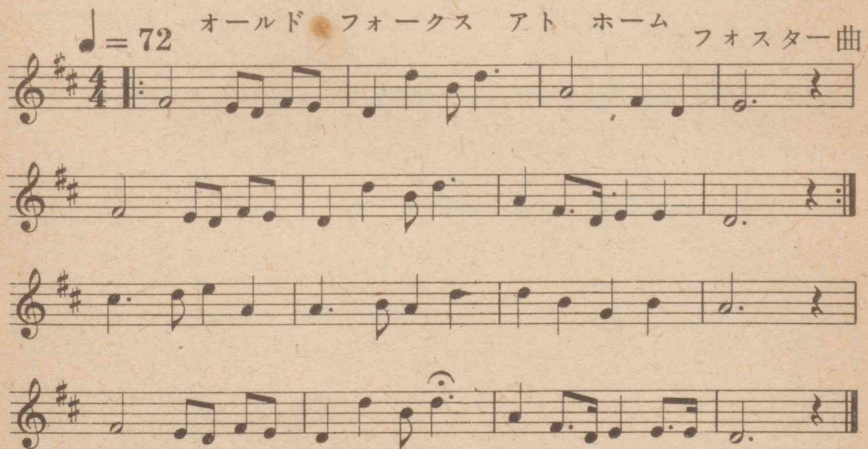
フォスター

フォスターは 1826年アメリカに  
 生まれました。

フォスターの音楽は どれもみな  
 美しく情味にあふれた曲調で 家を

思い母をなつかしむという曲ばかりです。「ゆうべのかね」  
 は かれが二十九才で 両親を失なった悲しい時に作ら  
 れたものです。

フォスターの歌はよく歌われます。どんな歌をみなさん  
 はききましたか。フォスターの伝記と作品とを調べましょう。



タン布林

作詞 深尾須磨子  
作曲 ラモー

たのしく ♩ = 120

一 たのしいまつりだ ララララ ランランランラン  
二 うれしいまつりだ ララララ ランランランラン

ひびくよタン布林はこころもはずむ  
うたうよタン布林はこころもおどる

ひびくよタン布林のかわいさずのね  
うたうよタン布林のかわいさずのね

ランラン ランランランラン ランランタン布林がひびくよ  
ランラン ランランランラン ランランタン布林がうたうよ

タン布林

たのしいまつりだ。  
ララララ ランラン ランランラン。

ひびくよ タン布林の  
かわいさずのね。  
タン布林がひびくよ。  
ランランランラン。

うれしいまつりだ。  
ララララ ランラン ランランラン。  
うたうよ タン布林は、  
心もおどる。

うたうよ タン布林の  
かわいさずのね。  
ランランランラン ランランランラン。  
タン布林がうたうよ。

器楽曲

タン布林

編曲 平岡均之  
伴奏 信時 潔

たのしく ♩ = 120

カステネット  
すず

タン布林

トライアングル  
たいこ

ピアノ

# 世界の子ども

作詞 北原白秋

作曲 信時 潔

快活に ♩ = 116

一 こども なんだ こども なんだ われわれ は  
 二 こども なんだ こども なんだ われわれ は  
 三 こども なんだ こども なんだ われわれ は  
 せかいの こどもだ みなの そ ぼう お お き なも  
 せかいの こどもだ みなの そ ぼう お お き なも  
 せかいの こどもだ みなの そ ぼう お お き なも  
 おかよ ひがい さやこ んくた あちわ おのに ぞうな うえっ だだた  
 一 一 みたこ ろてい ろてい あかどに りのに いのに あちわ おのに ぞうな うえっ だだた  
 二 二 みたこ ろてい ろてい あかどに りのに いのに あちわ おのに ぞうな うえっ だだた  
 三 三 みたこ ろてい ろてい あかどに りのに いのに あちわ おのに ぞうな うえっ だだた

## 世界の子ども

一 世界の子どもだ、手をつなごう。  
 だれでもよい子だ、わになった。  
 こい こい 国々 わになった。

二 世界の子どもだ、みなあそぼう。  
 大きなお日さん 青空だ。  
 見ろ 見ろ 明かるい青空だ。

三 世界の子どもだ、みなあそぼう。  
 どこでもかがやく 地の上だ。  
 立て 立て 緑の地の上だ。

一 世界の子どもだ、手をつなごう。  
 だれでもよい子だ、わになった。  
 こい こい 国々 わになった。

## ベートーベン

ベートーベンは1770年ドイツに生まれた有名な音楽家です。

びんぼうと病気とにくっしないで たゆまず努力して りっぱな曲をたくさん作りました。57才でなくなりました。(約120年前)

ベートーベンの音楽で知っている曲をあげてみましょう。  
またベートーベンの伝記と作品とをしらべてみましょう。



散歩するベートーベン

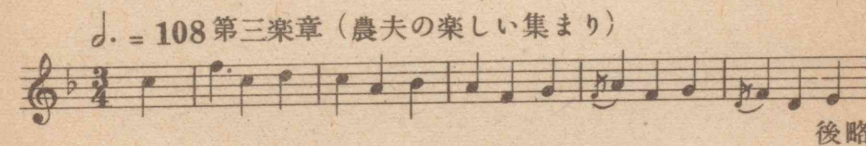
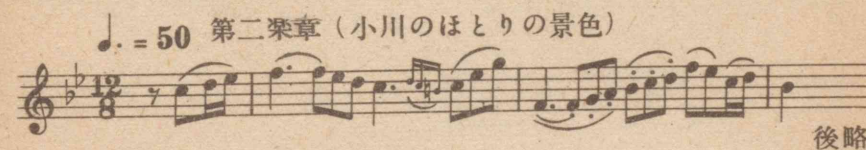
## トルコ行進曲

ベートーベン曲



## 第六交響曲

ベートーベン曲



# 子もり歌

作詞 青柳善吾  
作曲 シューベルト

あいらしく ♩ = 69

*pp*  
 一 や よ ねむれ わがこ—よ—い ま  
 二 や よ ねむれ わがこ—よ—い ま  
  
*p*  
 や よ ねむれ このむ—ね—に  
 や よ ねむれ あたた—か—く  
  
*mp*  
 な が う た の く に へ い ま  
 な が ゆ め の く に へ い ま

*pp*  
 う た き き て ねむれ—よ—や  
 ゆ め の せ て ねむれ—よ—や  
  
*p*  
 一、 やよ ねむれ、  
 わが子よ いま、  
 やよ ねむれ この胸に、  
 汝が歌の国へ いま、  
 歌ききて  
 ねむれよや。  
  
 二、  
 やよ ねむれ、  
 わが子よ いま、  
 やよ ねむれ あたたかく、  
 汝が夢の国へ いま、  
 夢のせて  
 ねむれよや。

# 子もり歌

一、 やよ ねむれ、  
 わが子よ いま、  
 やよ ねむれ この胸に、  
 汝が歌の国へ いま、  
 歌ききて  
 ねむれよや。

二、  
 やよ ねむれ、  
 わが子よ いま、  
 やよ ねむれ あたたかく、  
 汝が夢の国へ いま、  
 夢のせて  
 ねむれよや。





シューベルト

シューベルトは 1799年にオーストリアに生まれました。

「子もり歌」で有名な音楽家です。

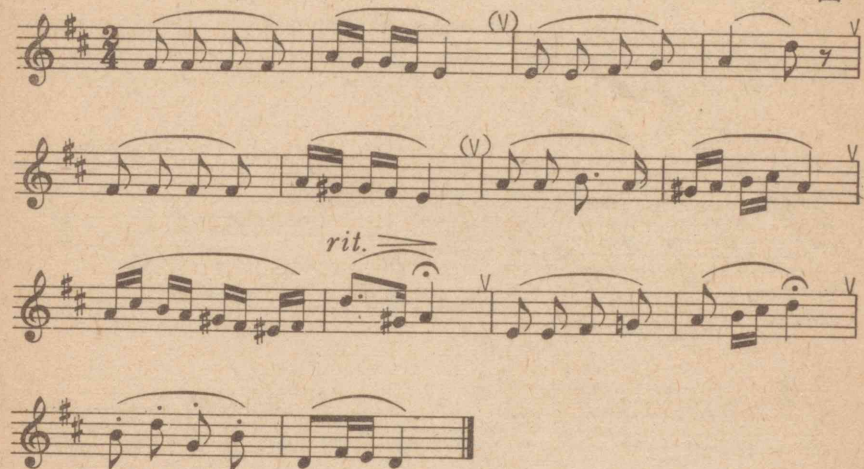
32才でなくなるまでに たくさんの曲を作っています。

みなさんの知っている曲をあげてみましょう。

シューベルトの伝記と作品を調べてみましょう。

野ばら

シューベルト曲



ぼだいじゆの歌

シューベルト曲



ふしの切れ目を正しく歌いましょう。

スキ

作詞 松木重雄  
作曲 渡辺浦人

はつらつと ♩ = 120

はつらつと ♩ = 120

ゆきはそらへるとよ  
やまはうなへるよ

つづいてるよ  
こだまして

スキーでいこうよどこまで  
スキーでいこうよどこまで

も エホ エホ  
も エホ エホ

ゆきけむり  
ゆきけむり

きらめくひかりをこえ  
さかまくちへいのかな

すべれよすべれ  
はしれよはしれ

かがやくかぎり  
ちからのかぎり

リズム楽器でえんそうしましょう。  
つぎのリズムを参考にしてください。

1 2/4 ♩ ♩ | ♩ ♩ | ♩ ♩ | ♩ ♩ |

2 2/4 ♩ ♩ | ♩ ♩ | ♩ ♩ | ♩ ♩ |

3 2/4 ♩ ♩ | ♩ ♩ | ♩ ♩ | ♩ ♩ |

スキー

雪は空へと つづいてる。  
スキーでいこうよ どこまでも。  
エホー エホー

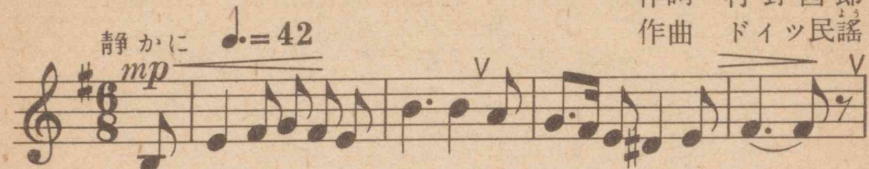
雪けむり  
きらめく光をこえて、  
すべれよ すべれ、かがやくかぎり。

山はうなるよ こだまして。  
スキーでいこうよ どこまでも。  
エホー エホー

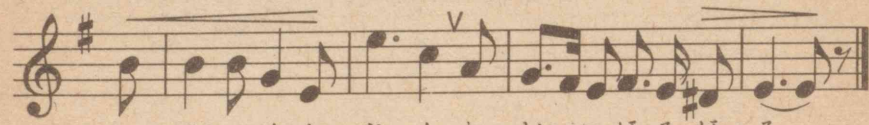
雪けむり  
さかまく地平のかなた、  
走れよ 走れ、力のかぎり。

# しらはと

作詞 村野四郎  
作曲 ドイツ民謡



一 ど こかはるが くる や さしけはい  
二 や さしすがた こそはるのつかい



し ろいはと なくまどにほろほろ  
し ろいはと まうにはほのぼの

庭に	白いはと	春の	やさし	窓に	白いはと	やさし	どこか	しらはと
ほのぼの。	まう	つかい。	すがたこそ	ほろほろ。	鳴く	けはい。	春がくる	

つぎのふしを だんだんと調子をひくめて 歌いましょう。なんのれんしゅうでしょう。



## 和音から ふしを作るれんしゅう

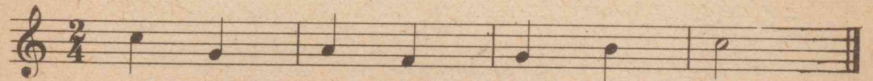
### 和音のうちから ふしをとりだすれんしゅう



上の和音の一番上のふしも 下のふしも 中のふしもおもしろいふしではありませんが 各和音から つぎの( )でかこんだ音をとりだすと よいふしができます。



( )でかこんだ音を書きぬくと つぎのようになります。歌ってみましょう。



上の和音からつぎのふしもでできます。



みなさんも考えて よいふしを作りだしてください。

# ガリバー旅行記

作詞 藪田義雄  
作曲 清水脩

ゆかいに ♩ = 104

First system of musical notation on page 68, featuring a vocal line and piano accompaniment in G major and 2/4 time.

Second system of musical notation on page 68, featuring a vocal line and piano accompaniment.

Third system of musical notation on page 68, featuring a vocal line and piano accompaniment.

First system of musical notation on page 69, featuring a vocal line and piano accompaniment.

あ っ た と さ - あ っ た と さ  
あ よ っ た と さ - よ っ た と さ  
か っ た と さ - ま け た と さ

Second system of musical notation on page 69, featuring a vocal line and piano accompaniment.

こ び と の く - に - が  
こ び と の む - れ - が  
ふ た つ の く - に - が

Third system of musical notation on page 69, featuring a vocal line and piano accompaniment.

そ こ へ - ガリバ - が  
そ こ へ - ガリバ - を  
そ こ へ - ガリバ - が

*mf*

つひ いた た - と - ら  
い い つ た - と - ら

*mf*

つひ いた た - と - ら  
い い つ た - と - ら

*mp*

ふ ね が なんばし - て う ち あ げ ら れ て  
う ま が せんごひゃく - くるま に の せ て  
う た で な かな お り め で た く ま と め

ま ぶ 入 る しい た ら わ の へ の よ ぞ は う ろ う に り に

*f*

つひ いた た - と - ら  
い い つ た - と - ら

ガリバー旅行記

一、むかし むかしよ 南の海に、  
あつたとさ、あつたとさ、小人の国が。  
そこへガリバーがついたとさ、ついたとさ。  
船がなんばして うちあげられて、  
丸太のように ついたとさ。

二、みんなたまげて なわけようと、  
よつたとさ、よつたとさ、小人のむれが。  
そしてガリバーをひいたとさ、ひいたとさ。  
うまが千五百 車にのせて、  
おしろへぞろり ひいたとさ。

三、となりどうして いくさすすきて、  
かつたとさ、まけたとさ、二つの国が。  
そこへガリバーがいったとさ、いったとさ。  
歌でなかなかお り めでたくま と め、  
平和の春に なつたとさ。

ふるさと

作詞 文部省  
編曲 信時 潔

心をこめて ♩ = 80

*mf*

一 う さ ぎ お い し か の や ま は  
二 い か に お い ま す ち ち は は  
三 こ こ ろ ざ し を は た し て

*mp*

ハミング

こ ぶ な つ り し か の か わ き  
つ つ が な し や と も が ら き  
い つ の ひ に か か え ら ん

*p*

ゆ め は い ま も め ぐ り て  
あ め に か せ に つ け て も  
や ま は あ お き ふ る さ と

*pp*

*mf*

わ す れ が た き ふ る さ と  
お も す れ い は い き た ず る き ふ る さ と  
み ず は い き よ き ふ る さ と

ふるさと

一、うさぎ追いしかの山、  
小ぶなつりしかの川、  
ゆめは今もめぐりて、  
わすれがたきふるさと。

二、いかにいます父母、  
つつがなしや友がき、  
雨に風につけても、  
思いいずるふるさと。

三、こころざしを はたして、  
いつの日にか 帰らん。  
山は青き ふるさと、  
水は清き ふるさと。

組曲「くるみわり人形」

1 小序曲 チャイコフスキー曲

後略

2 A 行進曲

後略

B こんべいとうのおどり

後略

C ロシア舞曲 (おば) D アラビア舞曲 E 支那の踊り

F あしづえのおどり 3 花のワルツ

など、おもしろい曲がたくさん組まれてあります。  
どんな楽器でふしができますか。よくききわけましょう。

# イ長調

イ長調のけいこをしましょう。

ニ長調と  
イ長調の  
ひかく

つぎのふしを歌いましょう。

# 和音のれんしゅう (二)

イ長調の和音のれんしゅうをしましょう。

つぎの三部合唱曲の中 \*印のところにとりない音を入れましょう。そして歌ってみましょう。

つぎの二部合唱曲は何の和音でしょうか。きれいに歌いましょう。

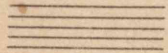
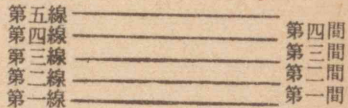
和音は今までにべんきょうしたものの外にたくさんあります。その中四種あげておきます。

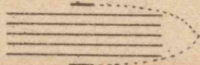
ラ	シ	ミ	ファ
ファ	ソ	ド	レ
レ	ミ	ラ	シ



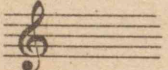




楽典のおさらい

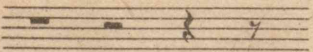
1  五線 (譜表) 


2  加線


3 音名 イロハニホヘト 音の名前


4  ト音記号

5  音符 音の長短を示すし  
 (  ) 附点音符

6  休符 音の黙止の長短を示すし


7  三連音符 二等分する音を三等分したもの


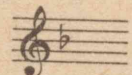
8  拍子記号 曲の拍子を示すし

9  切分音 同じ高さの弱拍と強拍との音がむすばれて強勢が弱拍にうつったもの

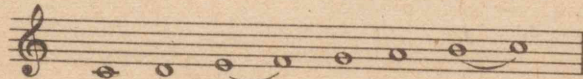
10 # シャープ 半音高めるし

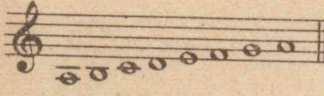
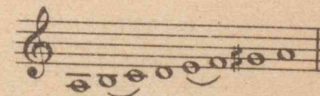
11 b フラット 半音低くするし

12  ナチュラル 半音高めた音 または半音低くした音をもとの高さの音にかえすし

13   調子記号 調子を示すし

14 音階 音のかいだん配列 15 階名 ドレミファソラシド 音階を歌うときのよび名

16 長音階 

17 短音階  

18 陽音階 

19 陰音階 

20 *rit.* だんだんおそく

21 *a tempo* もとのはやさで

22 *pp* もっとも弱く *p* 弱く *mp* 中くらい弱く

*ff* もっとも強く *f* 強く *mf* 中くらい強く

 だんだん強く  だんだん弱く

23 スタカート 音符を短く切って 24 同じ高さの音をつないで  
歌ったり ひいた つづけるしるし  
りするしし

25 ちがう高さの音をつ 26 音をとくに強く  
ないで ならかに するしるし  
するしるし

27 音符または休符をと 28 V 息をつぐしるし  
くにのばすしるし

29 くりかえすしるし 30 くりかえすしるして終りの  
ところがちがう 1. 2.

D.C.のところからはじめにかえる  
しるし (△のところを終る)

D.S.のところから終るしるし  
のところへかえるしるし



ティンパニー



ダブルベース

さくいん

読 ぶ	5	10	21	29	39	48	発声 発音	22	45	66
							発想等	75		

作 詞	10	21	29	39	51	作曲	7	19	23	45	67
-----	----	----	----	----	----	----	---	----	----	----	----

楽典

音 階	和 音	その他
短 音 階 11.12	変ホ長調 49	ドのみつけ方 6
日本の音階 36	和音からふし をぬく練習 67	曲の形成 33 15
変ホ長調 48	イ長調 75	曲の山 23
イ長調 74		まとめ 77 78 79
符 号		
> 21	くりかえし 32 33	

器 楽

合そう曲	リズム楽器 65	編 曲 50
ミヌエツト 16		
ハイキング 40		
タンプリン 55		

かんしょう

アンダンテ カンタービレ 13	トルコ行進曲 59
ミヌエツト 18	ベートーベン 59
六 だ ん 37	第六交響曲 59
マドリガル 44	野 ば ら 63
オールド フォークス アト ホーム 53	ぼだいじゆの歌 63
	くるみわり人形 73

音楽家伝記

モーツアルト 18	ベートーベン 58
フォスター 53	シューベルト 62

え

ハーブシコードをひ	作曲中のシューベルト 4	散歩する
くモーツアルトと姉 1	弦楽四重奏 13	ベートーベン 58
オーケストラ 2 3	三曲合奏 36	ティンパニと ダブルベース 80

Copyright 1949, by  
The Kyōiku Tosho Kenkyukai

*All rights reserved*

The text of this publication or any part thereof  
may not be reproduced in any manner whatsoever  
without permission in writing from the authors



なまえ	
	六年
	組

広島大学図書

0130449909

